



# 第1章 発端

1926年(大正15年)田池留吉氏、大阪市港区に生まれる  
 1926年5月(大正15年)北海道で十勝岳大噴火、死者144名  
 1932年4月(昭和6年)大阪市立吾妻尋常小学校入学  
 1938年4月(昭和12年)旧制大阪市立市岡中学校入学  
 1942年8月(昭和17年)市岡中学校生の宿泊修練道場完成  
 1943年3月(昭和18年)旧制大阪市立市岡中学校卒業  
 1944年12月(昭和19年)東海地方で大地震と津波  
     死者998人、負傷3059人、不明253人。  
 1945年1月(昭和20年)三河地震  
     死者1961人、負傷896人。戦争末期で報道されず。  
 1945年3月(昭和20年)陸軍予科士官学校卒業  
 1945年4月(昭和20年)陸軍航空士官学校入学  
 1945年8月15日(昭和20年)終戦  
     旧制大阪高等学校(現大阪大学)卒業  
     大阪市立西中学校で補欠要員として数学・英語を教える  
     大阪市立高津中学校教員  
     大阪市立夕陽丘中学校教員  
 1946年12月21日(昭和21年)南海大地震  
     死者1330人、負傷者3842人、不明113人。

1948年6月28日(昭和23年)福井大地震  
     死者3769人、負傷22203人。大火が発生し3851戸が焼失。  
 1951年10月14日(昭和26年)ルース台風  
     死者行方不明1200人。この年、赤痢流行で死者14万人  
 1952年3月4日(昭和27年)十勝沖地震  
     死者28人、負傷者287~621人、不明者5人。  
 1962年4月(昭和37年)大阪府立市岡高等学校教員  
 1974年4月(昭和49年)大阪府立西成高等学校教員  
 1977年4月(昭和52年)大阪府立登美丘高等学校(教頭)  
 1984年7月(昭和59年)ロサンゼルス・オリンピック開催  
 1985年1月13日(昭和60年)第一回神理をまなぶ会  
 1985年3月3日(昭和60年)第二回神理をまなぶ会  
 1985年8月12日(昭和60年)御巣鷹山 日本航空123便墜落事故  
     死亡者数は520人、生存者は4人  
 1985年8月17日~18日(昭和60年)湯の山温泉で第1回宿泊セミナー  
 1986年3月(昭和61年)大阪府立東百舌高等学校(校長)  
     定年の1年前に依願退職  
 1986年4月26日(昭和61年)チェルノブイリ原発事故  
 1986年5月(昭和61年)反省研修会がスタートする。